



(第66号)

平成26年1月1日

発行 社会福祉法人 知多福祉会
 ふれあいの里
 特別養護老人ホーム
 デイサービスセンター
 広報委員会
 愛知県知多市新知字二股10-1
 TEL (0562)56-1411



新年あけまして
おめでとう
ございます



社会福祉法人知多福祉会
理事長 山口郷一



新年あけましておめでとうございます。
 「ふれあいの里」の御利用者、御家族並びに御支援者の皆様に心より新年のお慶びを申し上げます。施設では、昨年から全国老人福祉施設協議会が提唱する御利用者の自立支援介護（日常生活動作を自立させ、認知症の症状を消失させること、そしてそれを持続させることと定義）を実践するため、4要（基礎知識、理論、技術、経験知）を習得しつつ、施設では、昨年から全国老人福祉施設協議会が提唱する御利用者の自立支援介護（日常生活動作を自立させ、認知症の症状を消失させること、そしてそれを持続させることと定義）を実践するため、4要（基礎知識、理論、技術、経験知）を習得しつつ、
 基本ケア4項目（水分、食事、排便、運動）を踏まえた介護「科学的介護」に取り組んでいます。

具体的には、同協議会主催の「介護力向上講習会」（年6回、基礎知識、理論の習得とそれを実践するため毎回施設全体で取り組む課題の提示とその実践結果の検討）への参加、また、これを補完する目的的施設独自で外部講師による「自立支援のための介助法研修」（年6回）及び「職務問題解決力研修」（年12回）を行っています。

このため施設の介護職員には、従来の日常業務外加え、これら新たな課題に取り組むとともに、時間に余裕ができるための研修への参加と相当な負担と努力をしてもらっています。しかも、自立支援介護の成果は簡単に得られないままです。しかし、自立支援介護の成果は簡単に得られないままです。しかしながら、現時点では自立過程に出現する様々な御利用者の反応に戸惑いながらも、それを乗り越えるための介護技術の習得に試行錯誤により工夫を重ねつつ粘り強く取り組んでいるところです。また、苦労して科学的介護に取り組んでいることは、御利用者の自立支援のためだけではなく、地域の方々から施設の介護職員は名実ともに専門職であります。職業に対するより大きな信頼に繋がるものと確信するものです。

以上、年頭にあたり施設の取組状況の御報告をお願いします。本年も「ふれあいの里」へ変わらぬ温かい御支援を賜りますようお願い申上げます。

新年あけましておめでとうございます。
 「ふれあいの里」の御利用者、御家族並びに御支援者の皆様に心より新年のお慶びを申し上げます。施設では、昨年から全国老人福祉施設協議会が提唱する御利用者の自立支援介護（日常生活動作を自立させ、認知症の症状を消失させること、そしてそれを持続させることと定義）を実践するため、4要（基礎知識、理論、技術、経験知）を習得しつつ、
 基本ケア4項目（水分、食事、排便、運動）を踏まえた介護「科学的介護」に取り組んでいます。

具体的には、同協議会主催の「介護力向上講習会」（年6回、基礎知識、理論の習得とそれを実践するため毎回施設全体で取り組む課題の提示とその実践結果の検討）への参加、また、これを補完する目的的施設独自で外部講師による「自立支援のための介助法研修」（年6回）及び「職務問題解決力研修」（年12回）を行っています。

このため施設の介護職員には、従来の日常業務外加え、これら新たな課題に取り組むとともに、時間に余裕ができるための研修への参加と相当な負担と努力をしてもらっています。しかも、自立支援介護の成果は簡単に得られないままです。しかし、自立支援介護の成果は簡単に得られないままです。しかしながら、現時点では自立過程に出現する様々な御利用者の反応に戸惑いながらも、それを乗り越えるための介護技術の習得に試行錯誤により工夫を重ねつつ粘り強く取り組んでいるところです。また、苦労して科学的介護に取り組んでいることは、御利用者の自立支援のためだけではなく、地域の方々から施設の介護職員は名実ともに専門職であります。職業に対するより大きな信頼に繋がるものと確信するものです。

以上、年頭にあたり施設の取組状況の御報告をお願いします。本年も「ふれあいの里」へ変わらぬ温かい御支援を賜りますようお願い申上げます。



ごあいさつ

施設長 峯神みゆき

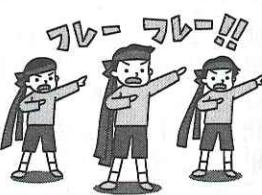
慎まこと

十月十一日、ふれあいの里運動会が行われました。

始めに、赤白各組から選ばれた利用者様が選手宣誓。読み始めは、緊張した表情でしたが、声を出していくうちに、張りのある大きな声に変わっていく様に感じました。三種目競技が行われ、パン食い競争では、目標するパンをめがけて大疾走。中には、何個もパンをとる方も見える等、真剣に取り組んでいる姿勢が印象的でした。障害物競走では日頃からハビリで取り組んでいる計算問題等を行い、皆様、大正解。会場から歓声があがりました。

各競技で、普段見られない真剣な表情や笑顔がたくさんあつた心に残る運動会でした。

(渡辺政弘)



十月十一日（金）ふれあいの里の秋の運動会が開催されました。

みなさんハチマキをしめるときりつとした表情になり、しっかりとハビリ体操で準備運動をし、ケガもなく行うことができました。昔を思い出して綱引きも力が入り、とても真剣に引っ張っていました。

パン食い競争も、パンを取れてとてもうれしそうな笑顔でした。

今年は白組勝利となりましたが、みんな本当におつかれ様でした。

(平松重美)

花苗の植え付け

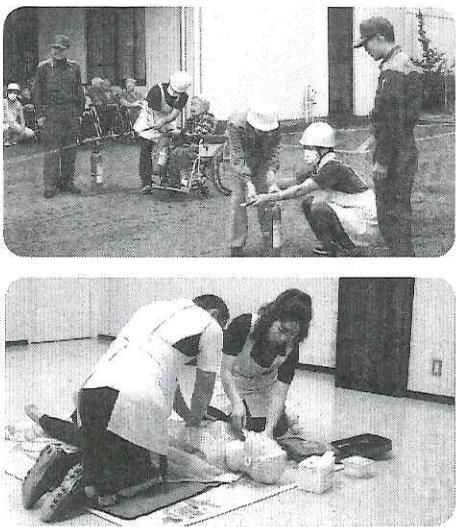


十一月十一日に、花苗の植え付けを行いました。今回も緑と花のまちづくりサポートの方々がおみえになり、植え付けのサポートをしていただきました。慣れない職員は大きなミニズや幼虫の出現に悲鳴をあげていましたが、サポートの方から苗の配置や色の配分などテキパキとした指示が出され、無事に植え付けを終えることができました。入所者の方やデイサービスの利用者の方が窓から手を振つてくれたり、「がんばってね。」と声をかけてくれたりして、とても和やかな雰囲気で作業を行うことができました。

春には色とりどりの花が入所者の皆さん の心を和ませてくれることでしょう。とても楽しみです。

(興梠美保)

消防訓練



「通報」「消火」「避難」それぞれの訓練、手順を身に付け、より実践的な行動の積み重ねが必要です。消防隊が到着するまでの間、「施設は自分達で守る!!」意気込みで、自衛消防活動に積極的に取り組んでいきたいです。

十一月十日から十六日の間に文化祭が行われました。

作品は入所者の皆様や職員が手作りされたものを見ました。とても多くの作品が集まりとても良かつたと思いました。

また期間内では、ゲーム・スタンプラリーなどが行われ、入所者の皆様が参加され、とても楽しそうに過ごされていました。「また来年に向けて作品作りしたいね。」と話される方もみえました。(池田尚悟)

文化祭





クリスマス会



十二月二十四日、クリスマス会を行いました。利用者様が皆一堂に集まり、何かが始まるのだろうといった感じでした。

司会者の挨拶とともにサンタさんが現れ、祝いの言葉と大きなプレゼントを手渡してくれました。

その後、知多ハーモニカサークルの皆様のハーモニカ演奏が始まりました。たくさんの曲を演奏して頂きましたので、利用者様は手をたたいたり、知っている曲は大きな声で歌つたりと、とても楽しそうでした。午後は特別に皆様にケーキと紅茶も提供されまして、とても美味しそうに食されました。

プレゼントの中身は映画のビデオでしたので、さっそく皆様で視聴しました。ビデオはたくさんありますので、今後も休憩時間にテレビで流す機会を設けたいと思いま

す。

本日はとても楽しい一日でした。
(松木和哉)



鍋料理



本格的に寒くなつてまいりました。今年も鍋の季節となつてきましたため、皆様にアツアツの鍋料理を食べて頂きました。目前で徐々に煮えていく料理を見ながら、「次にこの具を入れて」、「火が強い」など話される方もみられ昔を思い出しながら楽しく食事をされました。

(吉田泰子)

たくさん鍋を食べて頂き、元気に冬を乗り切つて頂きたいと思います。

樂しく食事をされました。

これからも、みなさんと一緒に働けることをうれしく思つております。どうぞご指導の程、よろしくお願ひします。

●新入職員紹介●

介護職員 岡本 有子
非常勤職員として長い間お世話になり、心より感謝申し上げます。



これからも、みなさんと一緒に働けることになりますので、皆様にはご不便やご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが、なにとぞ宜しくお願ひ致します。

●退職職員紹介●

介護職員 岡本 有子



平成十一年から約十五年間
ふれあいの里に関わった事は、
これからの人生の中でかけが
えのないものとなると思います。介護に関
して何も知らなかつた自分にとつて、良き
先輩方に恵まれた事で経験を積み、微力で
はありますがふれあいの里に貢献できただ
思います。今後もふれあいの里の発展を願
っています。

今までご迷惑をかけ続けたと思いますが、
入所者の方、職員お一人お一人、身体に気
をつけて日々お過ごし下さい。本当にお世
話になりました。

●異動職員紹介●

生活相談員 長田 美香



平成二十六年一月より、生
活相談員へと異動となりま
した。不慣れな分野での仕事と
なりますので、皆様にはご不便やご迷惑を
おかけすることも多々あるかと思いますが、
なにとぞ宜しくお願ひ致します。

●新入職員紹介●

介護職員 竹内 寛



F棟よりB棟へ十月から異
動しました。竹内寛です。以
前もB棟で働いていました、まだま
だわからぬことだらけですが、精一杯頑
張つていきたいと思いますので、よろしく
お願ひします。

お知らせ

今後の行事予定をお知らせします。

一月七日(火).....新年祝賀会

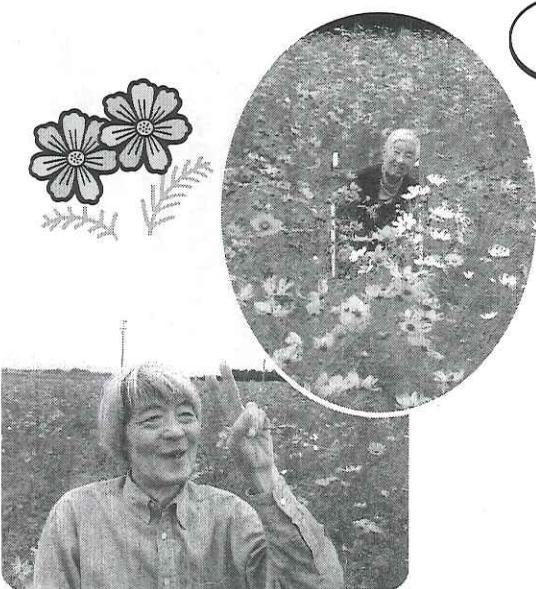
一月二十三日(木).....節分豆まき会
三月三日(月).....ひな祭り喫茶

御寄付のお礼

・水野靖則様	五万円
・佐野治様	一万円
・柴田花子様	二万円
・蓮佛保様	一万円

寄付して頂きました。有り難うございま
した。





デイサービスセンター

おでかけ

十月は久しぶりに大興寺のコスモス畑へ見学に行きました。

8000m²の休耕地に1万株以上が植えられており、橙の絨毯が敷き詰められたような風景が有りました。畠一面が風に揺れる様子に皆さん喜ばれており、しばらく見入っていました。

今回は、大興寺東側の里山に整備された四季桜も見てきました。1年に春と秋の2回、花を付ける珍しい品種で花弁は小さく、淡いピンク色の花を咲かせていました。

(木曾康太郎)



さい!!

(木曾康太郎)

今年は障害物競走、玉入れ、応援合戦、パン食い競争などを行いました。

障害物競走では、最後に札を引きますが、その札の数字によって得点が左右され、大逆転の可能性があります。先にゴールはしあけれど、引いた札の数字は何か?と周囲の観戦者も一喜一憂されています。

一番盛り上るのは、パン食い競争。今年も迫力の写真が撮れましたので誕生日にお返しした際のお楽しみにしてお待ちください!!

十月の暑さも残る中、デイサービスでは恒例行事の運動会を行い、大変盛り上がりました。

運動会

作品作り

十一月は、作品作り週間という企画で一週間の中でも、二種類の作品を作つて頂きました。

松ぼっくりで作ったクリスマスツリーには皆さんの個性があふれています。とても可愛く完成しました。誰もが大切に持ち帰られましたが、お部屋に飾つてもらいましたか?次に獅子舞を制作しましたが、写真のようにとても面白い作品となりました。新年的な抱負を添えて完成です。どうか今年も皆様が健康で素敵な一年が過ぎますように。

(笠原有花)

